

本校の教育

1 教育目標

個を生かし、豊かな人間性と社会性をはぐくむ教育を推進する。

- 深く考え進んで学ぶ人
- 思いやりのある心豊かな人
- 健康でたくましく生きる人



2 平成29年度 高松中学校 学校経営計画（概要）

目指す学校像 — 〈高松中生のあたりまえ〉の推進で真の実力校へ

本校は、これまで培ってきた日常の一手を怠らない指導及び気付いた教職員がさりげなく行う〈プラスαの行動〉の継続並びに授業の工夫改善に加え、学校と家庭と地域と関係諸機関の四者が一体となった、より良い校風醸成の機運を盛り上げることによって「人気校から真の実力校」をめざします。そのために、「高松中生のあたりまえ」の行動化を図る活動を日々創意工夫し、その成果と課題及び協力要請を家庭・地域・関係諸機関に発信することによって四者の協同一致による学校づくりを推進します。

第一に「高松中生のあたりまえ」を充実・発展させることによって生活態度の一層の向上を図ります。特に「授業で生活指導」を全教員が意識して取り組みます。

第二に創意工夫された授業を行うことによって「授業で信頼」を築いていきます。その基盤として「朝読書で始まり高松生活ノートで終わる」高松の日課を全校あげて取り組みます。

本校は、個々の生徒の可能性を引き出し、生きる力を育成するために、確かな学力を身に付けさせ、思いやりあふれる豊かな人間性を培い、強い意志や不屈の精神を養うことに全力を尽くします。

本校は、生徒・保護者・教職員・同窓生・関係者が高松愛に基づいて活動する学び舎である〔高松の森〕の創造をめざします。

高松中スクールビジョン2017

- (1) 「高松中生のあたりまえ」の行動化を教育活動の根幹とする。
- (2) 目の前の生徒のために何が出来るかを行動指針とする。
- (3) いじめ・体罰等の根絶を図り、安全・安心な教育活動を展開する。
- (4) 創意工夫された授業を行い、授業で信頼関係を築く。
- (5) 規律ある授業を行い、授業で生活指導の基盤を養う。
- (6) 家庭と協力し、家庭教育の充実と学習習慣の確立を図る。
- (7) 事前指導及び事後指導を充実させ、教育効果を高める。
- (8) 幼稚園・小学校との連携を深め、中学校教育の基盤づくりを共に行う。
- (9) 生徒・保護者・地域の人々との語り合いを大切にした共感の教育を進める。
- (10) 教職員一人ひとりが生徒のために〈プラスα〉の行動に努める。
- (11) 情報の共有に心配りし、公平で公正な明るい職場環境をつくる。

学年・学級経営

【1年】学年主任：松岡

【2年】学年主任：宮本

【3年】学年主任：吉崎

	1組	2組	3組		1組	2組	3組		1組	2組	3組
担任	小口	小宮山	玉井	担任	梶原	塩津	塩畑	担任	廣江	金ヶ瀬	菊地
副担任	松岡・藤田・喜多見			副担任	宮本・森・椎野			副担任	吉崎・吉田・山崎		

生徒数・学級数

5月1日現在

生徒 学年	学級数	男子	女子	計
1年	3	44	39	83
2年	3	63	40	103
3年	3	55	46	101
計	9	162	125	287